

学校再開に向けて（7）

任意の分散登校日が始まりました！

5月25日（月）からの1週間は、任意の分散登校日となります。1クラスを男女に分けて、1日3時間（午前または午後）、週2回の登校となります。6月1日（月）からの学校再開に向けて、また一歩前進しました。

初日の午前中は1・3年生の男子の登校です。5月の爽やかな晴天の下、正門と昇降口で迎える先生方にしっかりとあいさつし、明るい表情で元気に登校してきました。まず、短学活で健康観察等を行い、その後は、3時間、休校期間中に出されていた課題等の補習を行いました。生徒も先生も久しぶりの学習（授業）に戸惑いもあるようですが、先生方は張り切って授業をしています。教室に半数の生徒しかいないというのはさみしいですが、しかたがありませんね。

千葉県内の新型コロナウイルス感染者は、3日連続で0人とのことです。学校再開に向けて、この数字がずっと続くことを願っています。政府の「新しい生活様式」では、感染防止の3つの基本として、①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い、が求められています。さらに、文部科学省からは学校版新しい生活様式といえる「学校の新しい生活様式」が5月22日に示されました。各教科の授業や部活動、給食、清掃、休み時間、登下校など、学校再開に向け学校として対策をとっていかねばなりません。なかなかハードルの高い項目もあり、生徒は不自由を感じるかもしれませんが、お互いを守り、日常生活を取り戻すための対策です。難しくても慣れていくしかありません。

今日は、緊急事態宣言の解除も予定されているようです。宣言の解除は嬉しいですが、第2波が押し寄せることのないように気を引き締めて、学校再開に臨みたいと思います。保護者の皆様も引き続き、ご理解とご協力をお願いします。

暑い日もありますので、熱中症対策も必要となります。服装の調整や水筒の持参についてもご配慮をお願いします。また、まだハンカチを持参していない生徒も多く見受けられます。一日に何度も手を洗いますので、持てるようにお願いします。



トイレの掲示物

入室は最大3人まで。それ以上の人は廊下に並びます。廊下には停止線の表示があります。表示にはちょっとした遊び心が…。

